



道の友

Toyama Council Scout Association of Japan

2018・1/65号
since 1975・10



The Friends News

日本ボーイスカウト富山県連盟
富山市舟橋北町7-1 ☎076-432-6505
E-mail: bstoyama@p1.coralnet.or.jp
http://www.toyamav.net/~bstoyama/

▼富山第10団ビーバースカウト隊集会「ビーバー忍者・十カ条の修行」



▼魚津第2団ボーイスカウト:第68回全国植樹祭とやま2017・三旗掲揚(写真提供:富山県)



▲高岡地区ビーバー大集会「いのちをまもれ」



▲南砺第3団カブスカウト隊「サマー・チャレンジ」

「ボーイスカウトの未来図」を描く



県連盟中期計画策定特別委員長

大野 聡一

京都五大花街のひとつ北野天満宮横の上七軒は、京都で一番古い花街で一時は隆盛を誇ったが、今現在芸妓舞妓合わせて、20人になっているとのこと。又あの有名な祇園にしても、四条通りから南の祇園甲部は町並み保存をしているから、祇園らしい面影を残しているが、町並み保存をしなかった北側はバーやクラブの街になった。古い格式や伝統、四季折々の花街のしきたりや付き合い、日々の芸事への精進、それらがあるからこそ花街であり芸妓なのだが、それらのすべてが今の時代に合わなくなって来ている。では、これからのボーイスカ

ウトの未来図はどう描けばいいのだろうか。いつまでも、かつての栄光を追いかけるのではなく、現状をよりきびしく見つめ直すべきであろう。今後さらに拍車をかけていく少子化の波のなかで、富山県内の小中学校の統廃合は進み、ボーイスカウト各団のスカウト数の減少はあらがえない現実として覆いかぶさって来るであろう。各団の危機的将来状況のなかで、これからの5年間のボーイスカウト運動を考え、提示する特別委員会を設置した。「今こそ転換点」とし、共に「志」を共有し、時代のニーズに伴い、大胆に変えるべきは変え、それでも残す

べきは残し、今後の各団を支援したいと考える。そして明確な目標づくりを行い、数値目標の設定ならびに具体的な活動を実行し、評価・反省・今後の展望を年度毎に行っていく。また、県連の体質改善を行い、各団を支援したいと考える。まだ遅いことはない。こんな素晴らしい活動をしているスカウト・指導者のみなさん、団も県連もなく、共にすべてののちからを結集して、活力ある「ボーイスカウトの未来図」を描こうではありませんか。



20170811-14
at Kureha Youth Outdoor Learning Center Camp Site
Toyama Council, Scout Association of Japan

VENTURE CAMP 2017

powered by



ビーバーラリー 2017



森のなかま



「ひとやすみ」

魚津第2回ビーバースカウト
館 愛理

いちばんのしかったのはパンケーキづくり。
じょうずにやけてとてもおいしかったです。
キーオやたくさんのスカウトにおなまえを
かいてもらったり、えんぴつのかたちのキー
ホルダーつくり、いろいろたいけんでき
てとても楽しかったよ。



あらしと魔法の光はダンボールで
きためいろで3人ずつ入って行きまし
た。まっくらでこわくてドキドキし
ました。わたしと友達が集まっていると、
いっしょにいた男の子がたすけてく
れとおちついて見てみると、丸いあな
がかくれていて、あけると外から光が
入り、道が分かりやすくなりました。一
人ではなかなかできないこともみんな
で協力したら何でもできると思いまし
た。これからは、こまっているなかま
がいたら、自分からすすんでたすけら
れるよう強くなりたいと思いました。



「冬じたく」

南砺第3回ビーバースカ
今村 し

りんごやさくらの木でえんぴつをけす
がむずかしかった。むずかしかったけど
ばって作ることができました。



平成29年10月29日(日)
砺波青少年自然の家

参加者：287名

ビーバースカウト

一般参加

指導者・保護者・スタッフ

17こ隊/109名

31児童/63名

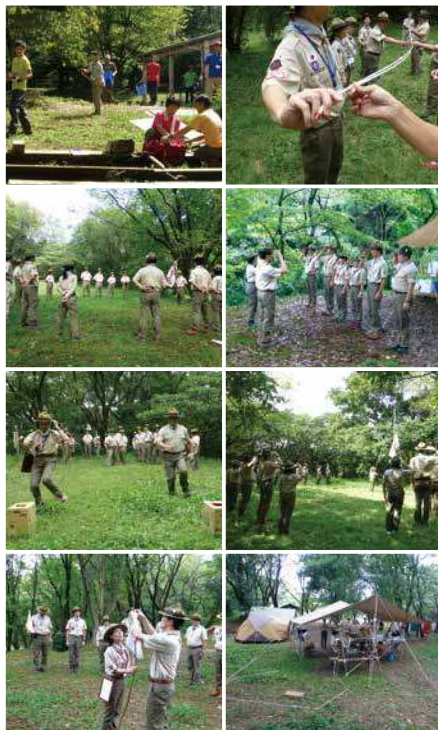
/115名





WB研修所 スカウトコース

平成29年9月15日～18日
呉羽青少年自然の家



WB研修所に参加して

富山第10回カブスカウト隊長 黒田 ひろ子

9月15日～18日3泊4日呉羽青少年自然の家で開催されたWB研修所スカウトコース、富山第1期に参加いたしました。記念すべき第1期と言う心地よい響きは駐車場まで、重い荷物を背負い歩き始めた一歩から、少し不安な気持ちになりました。受付を済ませ、通心門の前での所長のお話を聞き、深呼吸の後は頑張ろう、と言う気持ちになりました。私はふくろう班、6名の仲間が京都、金沢、砺波、高岡、新川、富山と個性豊かな方々で生活面では時間(特に炊事)に追われながらも楽しく和気藹々、喜びも、悔しさも一緒にたくさん共有しました。

毎日のセッションでは改めて感じる事、新しい発見があり、自分に足りなかったところが良くわかり、とても有意義な時間でした。何よりも毎日の朝礼での所長の言葉に感動し、この言葉を私の口からスカウトに伝えたいと思いが、聞いていました。スタッフの方々が私の体力に気を配ってくださり、大丈夫!と声をかけていただき、感謝でいっぱいでした。隊長としての使命、後継者を育てる、スカウトを向上させる、そして安全で楽しい活動を行う。活動での感動、達成感は必ず募集に繋がると信じています。

10月15日に開設されたWB研修所課程別研修ではカブスカウト課程を選択、組集会、隊集会の組み立てなど体験、大いに参考になりました。

日本連盟からの履修証と修了証、記念写真を総め、改めて3泊4日を振り返り楽しかったことを思い出しながら、この研修所を修了したことで仲間の輪が広がり、活動への心構え、隊長として今までよりも豊かな気持ちでスカウトの前に立てようになりました。来年の秋には第2期が開催されます、多くの方が参加されることを願っています。

WB研修所に参加して

魚津第2回 ローバースカウト 籠瀬 菜衣

9月15日から18日までのWB研修所スカウトコース、そして10月15日の課程別研修に参加しました。今回から新課程となったことや自分が最年少だったこともあり、不安を抱えながらの参加となりましたが、どちらも指導者としての心構えや指導の方法を学べ、とても充実した時間となりました。

スカウトコースでは、キャンプサイトや天候には恵まれなかったものの、久しぶりの班活動を楽しみながら活動することができました。講義の合間を縫って設営を進めたり食事の準備をしたりとハードなスケジュールでしたが、朝から夜まで多くの学びの機会があり、スカウトの活動は指導者の「見えない」支援で成り立っていることが分かりました。

課程別研修ではベンチャー課程に参加し、ベンチャー年代のスカウトへの指導の方法を学びました。自分も1年前までベンチャー隊で活動していたため共感できる部分も多く、スカウトコースで学んだボーイ隊との活動の違いを考えることができました。また、新しい進級課程についても説明をうけ、これらの指導方法が変わってくることを認識しました。

今回の研修を通じて、自分のスキル不足を改めて実感しましたが、スカウトと年齢の近い今の自分だからこそ伝えられることがあるのではないかといい発見もありました。まだまだ経験不足ですが、これからも多くの活動に参加してスキルを身につけていきたいです。

平成29年度スカウティング研修会を終えて

実行委員長 上埜 茂人(高岡第11団)

今年も多数の指導者に参加いただきありがとうございました。スカウティング研修会も今回で20回目を迎え、「子供も大人も楽しいスカウティングⅢ」このテーマでも3回目となります。選択できるプログラムマークや大好評TRK(富山ローバースカウトの会)によるスカウトゲーム、翌日のオリエンテーションなど、今年も様々な内容で行いました。みなさんが興味深く真剣に取組み、ここやかに楽しめる姿やスカウティングへの抱負や気持ちをうかがう場面もありとてもうれしく思います。しかし、楽しい体験や知識を得たことに満足することなく、そのスカウトスキルに皆さんのオリジナリティーを加えることでより楽しい隊集会や組集会が展開されてスカウト達に魅力あるスカウティングが反映されることを願います。また、野営やハイキングなどのヒントとしてご利用いただきスカウトの進歩や技能向上につながれば幸いです。

次回もより多くの指導者に参加いただけますようお願いいたします。(次回は、H30.11/10～11・呉羽青少年自然の家にて開催します。)



富山地区 カントリー大作戦 地球大好き I LOVE TOYAMA ～みんな仲間～



富山地区で毎年開催している「スカウトの日 カントリー大作戦」は、今回、10月1日(日)、総曲輪のグランドプラザにおいて開催いたしました。スカウト運動をアピールするとともに、未来を担う子供たちと地域の人たちが、たくさん体験(作る、踊る、書く、歌う)を通して大人と子供の交流で大きな視野を持つことのできる子どもを育てることを目的として開催しました。

街なかにはキャンプ場を再現。家型テントにティビー、丸太きり、革細工、バードコール、どんぐり工作、牛乳パック笛、ロープワーク、寝袋体験、手旗解読のハイキング、測量、計測、文字合わせのハイキング、缶積みなどなど、スカウトと一般参加者合わせて、約270名(一般参加:82家族)の参加がありました。

スカウトの楽しそうな顔、悔しそうな顔。街中を走り回り、大声を出している姿。一般参加者に丁寧にスカウト活動の説明をしてくれた指導者とローバースカウト。今回のプログラムでは多くの一般参加者にスカウト活動の少々を体験していただきました。このことがスカウト活動の周知とスカウトの拡大につながれば幸いです。開催にあたり、総曲輪の商店街の方々、使用施設、県連、そして指導者の協力に感謝します。



■ 滑川第1団

ボーイ隊の夏期特別活動、2泊3日のキャンプで上市町にある3山(ハゲ山・峠山・若谷山)への行程6時間の登山に出かけました。



■ 魚津第2団

カントリー大作戦でミラージュランド裏の海岸清掃

■ 上市第1団

県大会に向けて「ロープワーク」を練習し、みんなで教え合いをしながら覚え、県大会ではバッチリでした。



砺波地区 南砺第3回 カブスカウト隊



カブ隊の活動報告(一番最近のトピックス)
2017年11月5日(日) 晴れ

良いお天気でしたが、今回は屋内工作活動。木片・木の枝・どんぐりなどを用いて、オリジナルの時計台を作ります。最初に組長・次長より、今回の活動手順について組員に注意事項を含めて説明し組集会を実施。まず、設計図を書いて必要な材料を用意します。大工道具を用いて必要な長さ大きさに! 凝るスカウトは、のこぎりなどで複雑な形にカット。材料からイメージを膨らませて、その形・長さを生かしたデザインにするスカウト。様々です。今回は、見本を散えて見せずに、スカウト自身の創造性にゆだねてみました。特に組ごとにテーマを設けずに実施したのですが、結果、組ごとに特徴のある時計台に仕上がってきました。工作はいつも人気の内容で、真剣に取り組み姿、もっとこうしよう!ここをこうしたらもっと良いかな...と悩みながらも次々次とアイディアを形にしてゆく姿は、見ていると楽しいプログラムでした。最後に、個々の作品の説明をプレゼンテーションとして、ひとりひとり皆の前で発表してもらいました。ちゃんと自分の言葉で作品の説明、思いなどを表現してくれました。うさぎ、しか、くま、それぞれの年代での成長の片鱗を見られた気がしました。一日で完結のプログラムでしたが、作り上げた作品とともに、おそらく満足を感じて家路についてくれたと思います。



第60回ボーイスカウト富山県大会

【テーマ】 若よ輝け
 【開催日】 平成29年4月30日(日)
 【開催場所】 滑川市総合体育センター、滑川市スポーツ・健康の森公園
 サンプライティーズ滑川/産業研修センターほたるいかミュージアム他
 <ビーバースカウト部門タイトル>かがやけビーバー
 <カブスカウト部門テーマ>若よ輝け へかを合わせて～
 <ボーイスカウト部門テーマ>滑川's Fisherman school
 <ベンチャースカウト部門テーマ>Welcome to Venture mall



富士スカウト紹介



高岡第21団ベンチャースカウト

炭谷 相羅

私の富士スカウト章にテーマをつけると「出会い」という言葉が当てはまると思う。私はこれまでのスカウティングでたくさんの人々から刺激を受けて自分を見つめ直してきた。

私は特別に頭がよい方ではなく、企画したプロジェクトの失敗はよくあった。そんな時は諦めず失敗した理由を自分なりに判断し、次は成功できるように改善した。その結果、失敗が糧となり、これまでより納得いくスカウティングを展開できているようになっていた。そして何よりも、この過程には沢山の方の支援があったことを忘れてはならない。

私のこれまでの進級は、指導者から手厚く技能のイロハを教わった。仲間のスカウトとは切磋琢磨し、技能の向上とスカウト精神を培ってきたと思う。またボーイスカウト以外の方からも応援の言葉を頂くことや、快く寝床を提供してくださった事もある。身内以外からの温かい支援は実に有難く感慨深いものだった。

また、私はジャンボリーや日韓スカウト交歓会にも参加する



機会を得る事が出来た。団の外へ飛び出したスカウティングは今までと違う考え方や視点を持つことができた。ただし、こうした貴重な経験を誰もが出来たわけではない。意欲があっても様々な事情で参加出来ないスカウトもいる事を念頭に置き、そのために多く経験が出来る事に感謝し、全力を尽くした。このように沢山の方との「出会い」に励まされ一層満足いくスカウティングを展開できた。私の富士スカウト章はその中で生まれ取得できたものだ。

さて、そんな「出会い」に私はこれから恩返しをしていく必要がある。そこで次の目標は、楽しさの中に学びを発生させることだ。実際に活動を展開できるような勉強をしたいと考えている。

今まで支えてくださった皆さんへの恩返しも含めてこれからもスカウティング活動に邁進したいと思う。沢山の「出会い」に感謝の言葉を贈りたい。

ー「本当にみなさんありがとうございます。」ー



17th NIPPON SCOUT JAMBOREE

第17回日本スカウトジャンボリー情報

- 大会スタッフの派遣期間 平成30年8月2日(木)～11日(土)
- 参加隊の派遣期間 平成30年8月4日(土)～10日(金)

★17NSJの見学は、日本連盟のネットを通じて事前申込。
 見学日は8/5・6・7・8・9

富山県連盟派遣団 170名

・参加隊 5こ隊 147名

	第1隊	第2隊	第3隊	第4隊	第5隊
地区	新川	富山	砺波	高岡	高岡
隊長	永井 正樹 滑川1団	佐藤 貴 富山10団	北川 勝久 高岡21団	森本 琢磨 高岡21団	高橋 晴彦 高岡28団
団の構成	魚津2団 滑川1団 上市1団	富山10団 富山14団 富山16団 富山17団 富山19団	砺波1団 小矢部3団 南砺2団 南砺3団	高岡8団 高岡9団 高岡21団 水見2団	高岡2団 高岡11団 高岡14団 高岡16団 高岡28団 高岡29団

- ・派遣団本部 1名
- ・大会運営スタッフ 22名

▼富山県連盟派遣団Tシャツのデザイン



Tシャツの色は
 隊によって変わります。



INFORMATION BOARD



■ 平成29年度 表彰に輝く人々

平成29年度ボーイスカウト関係の次の方々が表彰されました。心からお祝いを申し上げ、今後ますますのご活躍と当運動へのご支援をいただきたいと思います。

✿ 文部科学大臣表彰

中山 雅之（理事長・高岡16）

✿ 富山県教育功労者表彰

山本 広志（県連盟コミッショナー・富山10）

✿ 富山県社会教育功労者表彰

野嶋 隆之（富山17）

✿ 青少年育成富山県民会議会長表彰

奈良井 真一（地区コミッショナー・南砺3）

✿ ボランティア活動推進会長表彰

大野 聡一（副理事長・魚津2）

✿ 日本連盟感謝章

白倉 三喜（助成会理事長）

✿ 日本連盟たか草

橋本 峰子（県連盟副コミッショナー・高岡11）

✿ 日本連盟かつこう章

能松 正子（高岡21）

■ 平成30年度 指導者養成事業

★ボーイスカウト講習会(3回)

開設名	開催月日	地区・開催市町	主任講師
H30-1	6/10(日)	富山地区・呉羽青少年自然の家	東海直樹LT
H30-2	9/2(日)	高岡地区・二上まなび交流館	大坪喜世美ALT
H30-3	3/24(日)	砺波地区・小矢部ボランティアサポートセンター	田中景子ALT

★WB研修所スカウトコース

WB研修所スカウトコース 富山第2期	
開催月日	9月14日(金)～17日(月・祝)
場 所	呉羽青少年自然の家
所 長	上野 茂人 ALT

★WB研修所課程別研修

WB研修所CS課程研修 富山第2回	
開催月日	10月14日(日)
場 所	二上まなび交流館
主任講師	惣元 博和 LT

WB研修所BS課程研修 富山第1回	
開催月日	10月14日(日)
場 所	二上まなび交流館
主任講師	長守 崇 ALT

★平成30年度 スカウティング研修会

開催月日	11月10日(土)～11日(日)
場 所	呉羽青少年自然の家
対 象	本年度登録済みの指導者・ローバースカウト・保護者

■ 次回のボーイスカウト講習会

日 時 平成30年3月18日(日) 9時～17時
 会 場 富山県教育文化会館
 主任講師 大坪 喜世美 ALT
 参 加 費 3,500円(教材・食事代)

■ 第61回ボーイスカウト富山県大会

テーマ『冒険 ～スカウトのちから 未来へ～』

期 日 平成30年4月29日(日)

場 所 高岡市 市民体育館・古城公園・高岡市街地

参加章 大会マークの缶バッジ

【ビーバースカウト】

タイトル 「ビーバージャンボリー2018」

場 所 高岡古城公園・本丸広場 ●雨天（高岡市民体育館1F）

目 的 ・初めて会う仲間と仲良しになります。
 ・仲間と仲良く協力して、ゲームを楽しみます。

内 容 参加者全員を4つのサブキャンプ（グループ）に分け、
 ワイドゲーム形式で行います。

【カブスカウト】

テーマ 「ことわざクイズ」

場 所 高岡古城公園内 ●雨天（高岡市民体育館1F・2F）

目 的 ・フィールドを回り組のみんなで協力しゲームにチャレンジする。
 ・ことわざに関連したゲームを通じ知的なスカウトになろう。

目 的 式典後体育館にて地区(富山地区、高岡地区、新川・砺波連合)対抗
 綱引き合戦をおこないます。その後、組毎に古城公園を1周する形で、
 ことわざにちなんだゲームをチャレンジします。

【ボーイスカウト】

テーマ 「磨こう！きみの冒険力」

場 所 高岡古城公園・高岡市街地 ●雨天決行

目 的 ・プログラムを通じてスカウト同士の交流を図り、友情を深める。
 ・プログラムを通じて基本的なスカウト技能を確認する。
 ・高岡の文化、歴史を知る。

内 容 高岡の文化・歴史を知る、まちなかハイキング。
 まちなかに散りばめられたポイントを制限時間の中でより多くまわり、
 合計得点を競う。地図を使い、班で協力しながら計画・行動する。

【ベンチャースカウト】

テーマ 「Night Adventure 2018」

場 所 滑川→富山→射水→高岡市内 ●雨天決行

目 的 ・夜の冒険を通じてスカウト技能の向上、
 スカウト同士の交流を深める。

内 容 夜のハイキング。
 前日に集合し指定するコースを二人一組で実施。
 指定場所を通過し、当日早朝までに会場付近着、仮眠。式典後解散。

【スカウトモール】

場 所 高岡古城公園・本丸広場 時間 12時30分～14時

開催地区の指導者、ローバースカウトにより、得意なスカウトスキルなどのコーナーを出してもらい、ビーバースカウト・カブスカウト・ボーイスカウト・一般参加者へプログラム等を提供する。

※プログラムの詳細については、3月11日(日)の県大会参加隊長会議にてご説明いたします。<後日案内します。>
 (午前9時30分～富山県教育文化会館)

【スカウト顕彰】

「スカウト顕彰」を行い、伝達は式典の中で、それぞれの部門の代表スカウトにお渡しします。今回は顕彰スカウトをプロジェクトとスクリーンを使用し紹介する予定です。申請書は、平成30年3月30日(金)まで県連事務局へ提出下さい。

編集後記

ワクチン不足が心配されている中、インフルエンザ流行の兆しが見られるそうです。マスク・手洗い・うがいを励行して自己防衛、感染予防を心掛けましょう。さて、まづご多用の中、原稿をお寄せいただいた皆様に感謝申し上げます。今回は全加盟員に配布されるとの事、ご家族様には是非スカウト達が楽しく活動しているのを確認していただくと共に、お友達にもスカウトのすばらしさをPRしていただきたいと思います。ご意見・ご感想は県連事務局までお願い致します。

総務委員 砺波第1団 溝口 聡